

## 「第5回 脳・神経・内分泌系から運動の意義を考える会」

脳も筋と同様、運動に対して反応・適応します。昨今の脳科学研究の急速な発展、続々見出される新規生理活性物質（ホルモンなど）は、様々な運動効果を仲介する脳・ホルモン機構や分子経路を考え、心身の統合を理解する上で新たな視点を提供してくれます。こうした新しいトピックスや研究上の様々な課題について情報交換し、身体運動科学の新たな視点を育む場を提供するフォーラムを開催いたします。

今回は、運動による脳のアンチエイジング効果について議論を深めることとしました。高齢化が進む現代社会において、習慣的な運動は加齢による脳機能の低下や神経変性疾患の予防・改善に重要な役割を果たすことで注目が集まっています。その背景にあるメカニズムに関して、マクロとマイクロ双方の視点から議論することで、運動の持つ意義がより高まればと考えております。

1. 日時：2012年9月13日（木） 13：30～17：00（13:00受付開始）
2. 場所：ハートフルスクエアG 岐阜市生涯学習・女性センター 研修室 50  
〒500-8521 岐阜市橋本町1-10-23（JR岐阜駅東）
3. 会費：2000円（学生は1000円） ※研究会の当日、受付にて申し受けます。
4. プログラム：

○話題提供（発表30分＋討論15分）

- 1) 高齢者の体力と脳血流量の関係性  
佐藤耕平 先生（日本女子体育大学）
- 2) 骨格筋の長寿遺伝子サーチュイン発現と有酸素運動  
諏訪雅貴 先生（東北工業大学）
- 3) Chronic exercise is preventing pathology on transgenic mice model of Alzheimer's disease.  
Dr. Eun-Bum, Kang（Korean national sports university）

○トピックスアワー スライド三枚程度を用いたトピックの発表

5. 懇親会：懇親会のみでの参加も歓迎いたします。

会場：郷土料理居酒屋 蛸

（岐阜県岐阜市長住町2丁目3番岐阜ビルB1 | <http://locoplac.jp/t000081245/>）

時間：18：00～20：30

会費：5000円（学生3000円）（予定）

6. 世話人：北 一郎（首都大学東京）、丹 信介（山口大学）  
三上俊夫（日本医科大学）、征矢英昭（筑波大学）
7. 参加申し込み：研究会ならびに懇親会に参加される方、トピックスアワーで発表いただける方は  
8月末日までに、下記連絡先までご一報いただければ幸いです。
8. 連絡先：征矢英昭

筑波大学大学院人間総合科学研究科運動生化学研究室

TEL / FAX : 029-853-2620 E-mail : [hsoya@taiiku.tsukuba.ac.jp](mailto:hsoya@taiiku.tsukuba.ac.jp)